

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2016年2月号

戦争法廃止、参議院選挙必勝を 新春街頭演説会一大分駅前

1月4日、山下参議予定候補、堤県議、大分市議団（広次、斉藤、福間）3名の議員と西村初美事務局員で、おこないました。



私は、戦争法廃止の国民連合政府実現の扉を開く年に、安倍暴走政治と対決し、原発再稼働中止など一点共同を広げ

（街頭演説する福間） 安倍暴走政治の転換の年に、国
いいなりの市政の転換を訴えました。手を振っての激励をたくさんいただきました。

日本共産党演説会を、4月17日（日）午後2時より、ホルトホール大分で予定しています。

市政懇談会開かれる

雪まじりの寒さのなか、ご参加ありがとうございました。

1月24日、コンパルホールで開催されました。議員団から12月市議会の報告と3月市議会へ向けての取り組みについて報告。意見交換では「高齢者に美術館など公共施設の利用料負担軽減を」「精神障害者のバス代補助を」「伊方原発の住民説明会を、避難体制の確立を」「マイナンバーの利用について」「中央通り線の車線問題」などの意見・要望が寄せられました。



3月予算市議会は3月4日開会されます。ご意見・ご要望をお寄せください。議会傍聴にもぜひお越しください。

（コンパル309号にて）

国民健康保険について、尼崎市、 西宮市を視察一市の独自支援について

1月18日～19日の両日に訪問しました。尼崎市では、法定外繰り入れ約8億9千万円。西宮市では、失業・休廃業など8項

目の減免制度が準備されており、平成26年度決算では、25,586件、約2億6,500万円の軽減が実施されています。

国保世帯の高齢化と低所得層増加の中で被保険者の負担軽減に最大限の努力をして、短期保険証、資格証明書の交付も最小限にとどめ、低所得者への配慮を痛感しました。大分市の国保行政にも生かしていきたいと考えています。

1月21日の国民健康保険運営協議会では、最高限度額85万円から89万円の引き上げが提案され、審議されています。

県革新懇記念講演会

憲法学者・小林節氏の訴えに共感

レンブラントホテルの会場は満席となりました。「戦争法は廃止できる」とのお話に勇気と元気をいただきました。小林先生の講演の後、私も、日本共産党が提唱した「戦争法廃止、国民連合政府実現」の呼びかけのとりくみについて発言させていただきました。夕方からの新春懇親会では、学者、医師、弁護士、市民



団体役員のみなさんが発言し、戦争法廃止の意思を固めました。

（小林先生とがっちり握手）

1月は下記の行事や多くの生活相談に対応しました。

1月12日、生存権裁判を支援する会

1月16日、東芝のリストラ問題考える会結成総会

1月16日、別府守る会第26回総会連帯のあいさつ

1月17日、民商会館落成式に出席

1月21日、大分市国民健康保険運営協議会

1月23日、南大分後援会新春つどいで市政報告

1月29日、市議会経済常任委員会

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6

546-4505（FAX兼用）

携帯090-2714-5612

